

電子請求システム構築及び運用保守業務委託に関する質問回答書

No	対象資料	質問項目	質問事項	回答
1	01_横浜市電子請求システム業務説明資料	第2業務の概要 4システム構成及び調達範囲 (3)ServiceNowを利用	ServiceNow HRSD Professionalではカスタムテーブルの作成は15テーブルまでと決まっています。今回の要件で契約、請求、請求明細といった少なくとも3テーブルの作成が必要と考えています。RFPでは1つと指定してありましたが、既存のServiceNow環境にカスタムテーブル3つを作成することは可能でしょうか。	不可です。カスタムテーブル1つでの構築をお願いします。
2	01_横浜市電子請求システム業務説明資料	第4委託業務要件 6運用・保守設計 (1)運用・保守業務の取扱い	次年度の保守体制では、受託者が事業者からの質問を受けるサポート窓口を設置するような要望になっておりますが、サポート窓口で想定しているチャンネル（メール、電話など）と、回答返却までに要する時間のイメージをお持ちでしょうか。弊社保守担当で対応できる範囲（平日9-17時で回答速度はベストエフォート）か、コンタクトセンターを保有している委託先などを検討する必要があるか、を検討したいと考えております。	電話及びメールを想定していますが、対応時間等も含めご提案ください。
3	04_別紙3 システム非機能要件一覧	No.46 一次対応役割分担	【一次対応は、原則開発ベンダーが実施とすること。】と記載がございますが、「一次対応」、「各サービスのエラー（システムのエラー）」か「事業者様からのお問い合わせ」のいずれを想定しておりますでしょうか。	いずれも原則として一次対応は開発ベンダーが行うことを求めます。ただし、例外的に運用やヘルプデスク等に関して再委託承諾申請書が提出され、承諾を得られた場合は再委託先による対応も可とします。
4	01_横浜市電子請求システム業務説明資料	第2業務の概要 4システム構成及び調達範囲 (3)ServiceNowを利用	「EAI（DX基盤課）」は、今回の構築/改修の対象外という理解でありますが、 また、職員認証システムからの連携されるファイルの変換は、「EAI（DX基盤課）」で実施いただける理解でありますが、 でしょうか。	「EAI（DX基盤課）」の改修は、本市側で行います。連携ファイルの変換は、「EAI（DX基盤課）」ではなく、本業務の中で実施してください。
5	01_横浜市電子請求システム業務説明資料	第2業務の概要 4システム構成及び調達範囲 (3)ServiceNowを利用	MIDサーバの配置が、DMZ内で無い理由を教えてくださいませんか。	YCAN内のシステムと連携するため、YCAN内に配置する必要があります。

No	対象資料	質問項目	質問事項	回答
6	05_別紙4 システム連携要件	シート：連携要件	本システムを稼働させる前に、電子入札システムから「4-03. 契約情報」「4-04. 検査情報」を取り込む必要がある理解です。上記データは、本システムの稼働日から取込を開始する認識でよろしいでしょうか。もしくは、稼働日以前から、データを取り込む必要がありますでしょうか。	請求のためのデータを稼働日以前に取り込んでおく必要があると考えられますが、検査データを取り込むと債権者にメールが送られる仕様となるため、手法や時期等は協議により決定します。
7	01_横浜市電子請求システム業務説明資料	第2業務の概要 4システム構成及び調達範囲 (3)ServiceNowを利用	「職員データ（黄色矢印）」、既存のMIDサーバはないのでしょうか。もし、ある場合は、「職員データ」も、今回MIDサーバを新設しないといけない理由を教えてくださいませんか。	HRSDライセンスを活用する場合は職員データについては流用が可能です。
8	03_別紙2 システム機能要件・帳票要件一覧	No.27 「ステータス管理」	【案件別に支出方法（通常支出、定期支出、合算による支出）が管理できること】と記載がございますが、「定期支出」「合算による支出」、本システムで実現すべき機能を、もう少し詳しく教えてくださいませんか。	「定期支出」 定期支出は請求書が提出されないため、債権者が通常支出か定期支出かを選択・入力できるようにする必要があります。  「合算による支出」 合算は債権者は認識しないため、職員が通常支出か合算による支出かを選択・入力できるようにする必要があります。

No	対象資料	質問項目	質問事項	回答
9	05_別紙4_システム連携要件	シート：連携要件	<p>～～～</p> <p>【水道財務契約・検査情報】 4-13. 契約決定 4-13-2. 変更契約 4-14. 検査済</p> <p>～～～</p> <p>「03_別紙2_システム機能要件・帳票要件一覧.xlsx」を拝見したところ、上記ファイルに対する機能が無いように見受けられました。 ※「【電子入札契約・検査情報】」に関する機能のみの理解です。 【水道財務契約・検査情報】の用途、教えていただけますでしょうか。</p>	<p>電子入札システムから各財務会計システムへのデータは、それぞれ異なります。 機能については、一般・特別、水道、交通、下水の各財務会計システムごとの対応が必要となります。</p>
10	03_別紙2_システム機能要件・帳票要件一覧	No. 70 「日付管理」	<p>【日付に関して、出納整理期間等の理由で一定期間の支出行為に対する制限を設けられること】と記載がございますが、本システムで実現すべき機能を、もう少し詳しく教えていただけますでしょうか。</p>	<p>例えば、令和5年度契約の請求書は、令和6年6月1日以降は提出できず、令和6年度契約の請求書は、令和6年4月1日より前に提出できないような機能を求めます。</p>
11	03_別紙2_システム機能要件・帳票要件一覧	No. 54～57 「権限設定」	<p>職員ユーザに関する機能で理解ありがとうございますでしょうか。 ※事業者ユーザには、権限設定がない理解です。</p>	<p>No55は事業者と職員に関する機能、 No54、56、57はご認識の通りです。</p>
12	03_別紙2_システム機能要件・帳票要件一覧	No. 53 「請求済額管理」	<p>【案件別に請求済額の管理が行えること】と記載がございますが、1案件 = 1契約 という単位で理解ありがとうございますでしょうか。 もし、理解誤りの場合は、「案件」「契約」「請求」の関係性を、教えていただけますでしょうか。</p>	<p>1案件 = 1 契約という単位はご認識の通りですが、1 契約で複数回の請求（支払）が行われる契約もあります（部分払い）。</p>

No	対象資料	質問項目	質問事項	回答
13	03_別紙2 システム機能要件・帳票要件一覧	No. 36 「請求明細情報」	<p>【事業者が、案件別の請求明細情報の取込みができること】 【事業者の保有する請求書作成システムからの取り込みを想定】と記載がございますが、こちらはどのような機能を想定していただけますでしょうか。</p> <p>以下の理解ですが、実現が難しいと考えております。 ～～ 「請求明細に関するCSVファイルやExcelファイルが取り込める機能」と理解しております。 しかし、「事業者の保有する請求書作成システムからの取り込み」とのため、ファイルのフォーマットが統一されない理解です。その場合、システム的に「CSV/Excelファイルの取込機能」の実現は難しいと考えております。 ～～</p>	例えば、本システム側でフォーマットを指定すること等により、取り込むことを想定しています。
14	03_別紙2 システム機能要件・帳票要件一覧	No. 20 「認証機能」	<p>【電子入札システムに登録している事業者は電子入札システムから連携されたパスワードを使用すること】と記載がございます。上記のご要件ですが、「電子入札システム」から「本システム」への連携方法は、どのようなイメージでしょうか。（パスワードのため、単純なファイルでの連携は難しいと考えております。）</p>	電子入札システムからのファイル連携を想定しています。
15	01_横浜市電子請求システム業務説明資料	第2業務の概要 4システム構成及び調達範囲 (3)ServiceNowを利用	<p>外部ストレージやServiceNow以外のSaaS製品の利用が必要となった場合、YCAN内の業務用PCからそれらのサービスへの接続は可能でしょうか。ServiceNowに外部ストレージへのリンクを付け、業務用PCから外部ストレージへ直接アクセスする等を想定していません。</p>	業務用PCからインターネットサービスへの接続可否はサービスにより異なります。具体的な調整は契約後に行います。
16	01_横浜市電子請求システム業務説明資料	第2業務の概要 4システム構成及び調達範囲 (3)ServiceNowを利用	<p>文中に【ServiceNow を活用する場合、各システムとのデータ連携のため、YCAN 内にMID サーバ及びEAI（YCAN 内の各システムと連携可能となる仕組み）を本業務内で構築する必要がある。】との記述があります。MIDサーバと各システムが直接連携するのではなく、EAIを経由する仕組みとする理由をご教示ください。</p>	各システム向けにデータ変換が必要なため、EAIを経由する仕組みとなっています。なお、各システムでのデータ変換は行いません。

No	対象資料	質問項目	質問事項	回答
17	01_横浜市電子請求システム業務説明資料	第2業務の概要 4システム構成及び調達範囲 (3)ServiceNowを利用	既にMIDサーバやEAIを貴市に導入した事例はございますか。経済合理性から既存の設備を流用したと考えております。現在どのように活用しているか、また本案件での流用可否をご教示ください。	すでに導入されていますが、本業務での流用は難しいと考えています。
18	03_別紙2_システム機能要件・帳票要件一覧	No. 36 「請求明細取込」	【事業者の保有する請求書作成システムからの取り込みを想定】とは、API連携では無く、CSVファイル等による連携でもよろしいでしょうか。	連携方式に特に指定はありません。
19	03_別紙2_システム機能要件・帳票要件一覧	No. 46 「請求受理処理(例外)」	システム外で提出された請求書の取込が必要な認識ですが、提出時の媒体は何を想定されていますでしょうか。(紙、PDFファイル、Excelファイル等)	媒体を問わず、システム外で提出された請求書は本システムに取り込みません。システム外で受理した旨を職員が本システムに入力し、案件をクローズ状態にすることを想定しています。
20	03_別紙2_システム機能要件・帳票要件一覧	No. 46 「請求受理処理(例外)」	上記質問に記載したファイルアップロードの他にも、何らかの理由(例：請求書発行時に補足説明資料の提出が求められた等)により、事業者が操作する機能中にファイルをアップロードする機能が必要となることはありますでしょうか。もしアップロードが必要となる場合、そのファイル形式や無害化の要否をご教示ください。	アップロード機能の有無は問いません。アップロード機能を持たせる場合は、ファイルの無害化が必要です。
21	04_別紙3_システム非機能要件一覧	No. 8 「稼働率」	非稼働時間には計画停止時間は含まれない認識でよろしいでしょうか。	ご認識の通りです。
22	01_横浜市電子請求システム業務説明資料	4システム構成及び調達範囲 (1)YCAN 内に構築(オンプレミス)	「システム構成1 オンプレミス(IaaS上に構築)」について「IaaS及び専用線等必要な環境を本業務内で調達し、YCAN内に構築すること。」というのはAWSなどのパブリッククラウド上のIaaSをDirectConnect等の専用線でYCANと接続するという理解でよろしいでしょうか。	ご認識の通りです。

No	対象資料	質問項目	質問事項	回答
23	01_横浜市電子請求システム業務説明資料	第4委託業務用件 6運用・保守設計 (3)運用保守内容	設計書等の作成にあたり順守すべき作成要領（文書構成や記載必須項目）等がございますでしょうか。それとも本項の記載内容及び非機能要件一覧の関連箇所を踏まえた内容であれば、事業者の想定する項目・目次構成で問題ないでしょうか（運用設計における工数ボリュームを検討する上でご質問させて頂く次第です）。	本業務説明資料の内容を満たしていれば、構成等は問いません。
24	01_横浜市電子請求システム業務説明資料	第6納品物 4 納品物一覧	弊社では電子請求をベースとするパッケージ製品の提案を検討しています。貴市固有本調達用のスクラッチやアドオン（パッケージでカバーできない部分）等に関するものをお納めする想定であります。パッケージ（=SaaS標準）の設計書およびパラメータシートにつきましてはお納めする想定ではないのですが、認識に齟齬はございませんでしょうか。	ご認識の通りですが、構築及び運用保守を行うために必要な情報は提供できるようにしてください。
25	01_横浜市電子請求システム業務説明資料	第6納品物 5納品物の取扱い (1)検収と納品	【検収期間等は貴市担当者様と協議の上、決定すること。】 2025年3月検収の想定でありますが認識齟齬はございませんでしょうか。その場合、検収期間はどの程度想定されておりますでしょうか。	令和7年3月31日までに検収します（期間は協議により決定）。
26	02-1_提案書作成要領	8プロポーザルに関するヒアリング (4)その他	事前に提出した提案書に記載のない項目の説明は行わないようにとのことですが、補足のご説明（あくまで提案内容範囲内）は問題ないでしょうか。	ご認識の通りで問題ありません。
27	02-1_提案書作成要領	7提案書の提出 (3)提出方法	提出の際もご用意頂いている各様式毎での提出で問題ないでしょうか。（一つのPDF ファイルとしてまとめる必要はないという認識で良いでしょうか。）	ご認識の通りです。
28	02-1_提案書作成要領	提案書の文字の大きさ	提案書の文字の大きさ（原則10.5ポイント以上）、図を用いた形での作成を検討しているのですが、その図における文字サイズは多少小さくても問題はないでしょうか。	問題ありません。

No	対象資料	質問項目	質問事項	回答
29	02-1_提案書作成要領	7 提案書の提出 (4)その他	提案書に、本提案対象にあたる自社製品名称を記載することは「社名等、一瞥して作成者が判明するもの」に該当しますでしょうか（弊社名そのものが分かるような製品名ではございません）。	貴社名が類推できなければ記載されていても構いません。
30	様式14-1_機能要件対応表	No50 「請求書情報出力」	【請求受理後の請求書情報を各財務会計システムに即時連携できること】とありますが、即時連携ではなく「日次」や「月次」等のタイミングでも問題ないでしょうか。	即時連携を必須としています。
31	様式14-3_システム連携要件対応表	シート：連携要件 No1・2	職員認証システムの「所属コード」と組織メールアドレス管理システムの「区局部課コード」は同一組織の場合同一コードが設定される認識でよろしいでしょうか（職員認証システムの組織コードと組織メールアドレス管理システムの組織コードが同期されているかの確認となります）。	ご認識の通りです。
32	様式14-3_システム連携要件対応表	シート：連携要件 No6	備考欄に【請求の提出があり確認済み情報として連携。】と記載がありますが、連携データ項目の【ステータス状況】には請求提出以外に取消、確認、差戻登録等のステータスがあります。こちらのステータスはそれぞれどのような場合に電子請求システムから連携する想定となるのでしょうか。	各財務会計システムごとの調整となります。
33	様式 20_ 参考見積書	-	提示金額内にEAI事業者への再委託費用は含まれない認識で良いでしょうか。	ご認識の通りです。EAI事業者への再委託費用を含まない金額を記載してください。
34	01_横浜市電子請求システム業務説明資料	第7情報セキュリティ対策 1 本業務実施に関する情報の取扱い (12) 委託の制限	【受託者は本市が書面で承諾した場合を除き、本件業務の全体又は一部を第三者に委託してはならない。】について。令和7年度以降のシステム運用における一次窓口ならびにシステム監視および本調達における監視システムの設定作業委託を想定しておりますが、問題ございませんでしょうか（委託先が貴市の承認基準を満たす事業者である前提です）。	委託契約約款第6条第1項のとおりです。あらかじめ、再委託承諾申請書をご提出いただき、承諾を得てください。
35	提案書評価基準	4 計画・体制・管理 (4) 体制図	【兼任する従業者は本業務への参画割合を記載すること。】とありますが、ここでいう「兼任」はあくまで当該業務とは別の業務（プロジェクト）と兼任する場合という理解でよろしいでしょうか。	ご認識の通りです。

No	対象資料	質問項目	質問事項	回答
36	様式14-1_機能要件対応表	-	「必須項目で×が一つでもある場合、失格とする。」必須項目には「将来的に必須」も含まれるのでしょうか。	「将来的に必須」も含まれます。
37	様式14-1_機能要件対応表	-	「補足（運用回避・代替方法等）」欄は弊社想定を記載した上で認識に相違なければ対応可否に「○」を記載する形は可能でしょうか（「○」の補足説明として利用しても良いでしょうか）。	可能です。
38	様式14-1_機能要件対応表	No10 「振込先口座情報」	振込先口座情報は電子入札システムから連携されるため、画面での編集不可とする要件がありますが、振込先口座情報以外の電子入札システムから連携される項目も画面からの編集不可とする認識で良いでしょうか。（※インボイス登録番号など電子入札システムから連携されない項目のみ画面から編集可）	原則としてはご認識の通りですが、調整の結果、項目により編集可能とする場合があります。
39	01_横浜市電子請求システム業務説明資料	第3機能要件 4 システム環境要件 (1)利用者のアカウント数及び利用件数	令和7年度以降の運用保守費用の見積にあたり、「システム利用者数及び利用件数」において、稼働時想定数から最大想定数に至るまでのそれぞれの項目での想定スケジュールをご教示ください。また、本見積では稼働時想定数での見積でよろしいでしょうか。 同様に、【令和7年度以降連携予定（稼働時は受取りのみ）】と記載のある各システム具体的な連携開始時期をご教示ください。	ユーザー数件数とも想定利用率は以下のとおりです。 令和7年度50%、令和8年度60%、令和9年度70% 上記を踏まえた見積としてください。 また、令和7年度以降連携予定の各財務会計システムについては令和7年度中に改修し、令和8年度からの連携開始を想定しています。
40	01_横浜市電子請求システム業務説明資料	第4委託業務要件 7 ユーザー教育 (4)問い合わせ対応	令和7年度以降のユーザーからの問い合わせ内容について、会計規則等業務に関する問い合わせは対象外であり、受託者による対応範囲はシステム利用における「技術的な不明点の解消や質問への回答」でよろしかったでしょうか。また、事業者、職員どちらからの問合せも受け付け対象でしょうか。 なお、ヘルプデスクは、貴市に常駐する対応になりますでしょうか。	問い合わせ内容については、ご認識の通り「技術的な不明点の解消や質問への回答」が対象です。 事業者、職員ともに受け付け対象です。 本市はヘルプデスクの担当者が常駐可能な場所を提供できないため、受託者で用意をしてください。
41	01_横浜市電子請求システム業務説明資料	第6納品物 4 納品物一覧	3月末に、構築業務と運用業務をまとめた検収になりますでしょうか。	ご認識の通りです。令和7年3月31日までに検収します。



No	対象資料	質問項目	質問事項	回答
42	01_横浜市電子請求システム業務説明資料	第6納品物 5 納品物の取り扱い (3)契約不適合責任	【検収後、1年を超えた場合も、初めて実行したバッチ処理において瑕疵があることが判明した場合】との記載について、本業務委託にて実装したバッチ処理のみが対象であるとの理解で問題ないでしょうか。また想定される対象バッチ処理をご教示ください。	ご認識の通りです。年次で行われるバッチ処理を想定しています。
43	01_横浜市電子請求システム業務説明資料	第8その他留意事項等 (10)	データ返却（出力）を求められる際は、どのような場合を想定されておりますでしょうか。	利用終了後のデータ保存を想定しています。
44	02-1_提案書作成要領	5 提案書の内容 (2)工機能要件対応表 (様式14)	【要求種別が「必須」の機能に対して対応可否欄に「×」と記載する場合は「失格」となるため注意すること。】 ⇒上記について、要求種別が「将来的に必須」の場合もご教示ください。	「将来的に必須」も含まれます。
45	02-1_提案書作成要領	5 提案書の内容 (4) その他提出書類 工 参考見積書	質問結果から締め切りまで短期間になるので、質問回答を踏まえた見積をヒアリングまでに修正することは可能でしょうか。	可能です。
46	様式14-1_機能要件対応表	No5 「01_職員情報管理」 認証機能	「本市ネットワーク内に構築する場合」に該当しない場合、 「(○の個数+△の個数÷2)÷項目数」にて積算される得点のうち、計算対象となる項目数が1つ減るという理解でよろしいでしょうか。その他、他様式においても該当しない項目があるときは同様の考え方でよろしいでしょうか。	ご認識の通りです。